

## 2019（令和元）年度 第4回 地域生活拠点に関するワーキンググループ

日 時	2019（令和元）年 12 月 5 日（木） 13 時 00 分～14 時 30 分
場 所	寒川町役場東分庁舎 2 階 第 1 会議室
出席者	大西委員・山根委員・長谷川委員・小川原委員・長田委員、潮委員・井地委員（順不同）
事務局	千野、山下、天野（寒川町福祉課） 佐藤、斉藤（ゆいっと） 安田、内藤（すまいる）
議 事	地域生活支援拠点に関するワーキンググループ
<p>【1】 前回までの振り返り 第1回～第3回の話し合いの概要を確認した</p> <p>【2】 地域生活支援拠点の方向性について</p> <p>○寒川町より</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・色がついているもの→今回示したもの。</li> <li>これまで3回の中で意見を頂いたものを。</li> <li>コーディネーターの部分の位置づけ、役割を分けている。</li> <li>日々のコーディネーター →サービスが入っていて、計画が立てられている。</li> <li>拠点コーディネーター →情報共有体制の整備。利用施設の即時調整。かけつけ隊調整。</li> </ul> <p>〈質疑・意見〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「かけつけ隊」 どのような人を想定しているのか？</li> <li>・通常のヘルパーではない。今後、各事業所に相談するが、相談員、いつも通所している施設の職員などに対し、訪問して対応した時の費用を町で支払うことを考えている。</li> <li>・実際可能なのか？</li> <li>・基幹型で調整して派遣することができるよう、複数の人を準備できるようにしたい。</li> <li>・「かけつけ隊」 についてどうか？</li> <li>・「急場をしのぐ」という意味合い。即応できることが大切。次の支援につなぐ。</li> <li>「よく知っている人のリスト」 あってもなかなか難しいのでは？</li> <li>・その方の特性、情報を持っていれば良い。「どうしたら良いか？」聞ける人のイメージ。</li> <li>・これが実現したら良い。緊急時相談、メール、電話になると思うか、携帯電話を持ち帰るイメージか？「とりあえずつなぐ」だけでなく、すぐ対応できる人が持ってくれるという意味で良いか？</li> <li>・基幹型の職員なので、募集する時に、ある程度の経験値のある人を設定する予定である。</li> <li>・本人が困った時に駆け込める場所は何処になるか？</li> <li>・基幹型というより、町になると思う。</li> <li>・例えば、自宅に帰ったら、母が倒れていたといった時にかけ込める所など。</li> <li>・土・日も町は24時間やっているのか？</li> <li>・8時30分～17時15分は職員。17時15分～翌8時30分までは守衛がいる。ただ自宅近くという、24時間コンビニなどと連絡できる先がつながるようにする方法があるかも。</li> </ul>	

- ・以前、協議会で作った「ほっとすぺーす」の活用なども良いのでは？そういったものを、コンビニなどに広げていく方法もある。
  - ・子ども、高齢者も含めて様々使えるかも。ここ最近、行方不明になった方も、24時間のファミレスに居て発見された。SOSネットワークの活用も考えられる。
  - ・リスクマネジメントだと思っている。日々のコーディネートの中の「緊急時を見据えたプランの作成と、サービス利用の支援」の中に入るのでは。
  - ・緊急時かけつけ隊は、自宅に来てくれることも明記した方が良いのではないかな？
  - ・場所を限らず、本人のいる所へ支援に行くというイメージで。
  - ・イメージ図ではない説明書の方に例示されているので、良いのでは？
  - ・緊急時土日に FAX できる場所があるか？守衛さんにも FAX があるか？FAX がないと、ちょっと心配。連絡が来るまでに時間がかかる。
  - ・日直、守衛の場所には FAX がない。メールは、緊急相談で受けられると思うが、メールが可能な人ばかりではないので、FAX の対応については役場内の仕組みを含めて、検討させて欲しい。
  - ・ほとんどの人は家族が居る。一人の人は会長に連絡がある。そこから福祉課に相談する。
  - ・最初から 100%という形は難しいと思うので、自立支援協議会に投げかけながら形作っていきるとよい。
  - ・かけつけ隊、新規募集として、課題はまだ出てくると思う。どう周知していくかも課題だと思う。自分の担当では、「食の提供」24時間は出来ないで、「まち食堂」はピンポイントになってしまう。地域で提供できる機関として考えていってもらえれば。
  - ・「まち食堂」の記載、どこの内容も、機能として示しているの、食の部分も標記無くて良いのではないかな？
  - ・「よく知っている人のリスト」来年度の計画を作るときに聞き取りを行うのか？
  - ・プランの立て方、リストの作り方は準備が必要。コーディネーター役の相談員の業務量と考えると、今のプランに、少し様式を見直して（または+アルファで）作れたらよいと考えている。
  - ・今回まとめ →協議会で報告、承認後さらに準備段階があるはず。
  - ・来年度の予備編成で交渉中。3月末に確定されてくる予定。3/25の協議会の時期には議決されてくる。来年秋を目指したい。
  - ・今の委員の意見をふまえて修正等して、1月の協議会に提案するという事によろしいかな？
  - ・日々のコーディネーター。「よく知っている人リスト」は本人がよく知っているのか？本人のことをよく知っているということなのか？はっきりしたほうが良いと思うが。
  - ・支援の手がかりなので、本人のことをよく知っている人が、適切だと考えている。
  - ・自閉症親の会としては、本人のことをよく知っている人が良いが、他の障がいの人はどうか？
  - ・よく知っている人が、直接かけつける訳ではないので、それでよいと思う。
  - ・SOS ネットワーク。雨宿りしていて、コンビニに傘を借りて帰ってきたことがあった。声を掛けていただけるのは、とてもありがたい。ご協力が得られると良い。
  - ・差別解消法のポスター等では、コンビニに協力いただいた経過もあり、働きかけについて、考えていっても良いかも。次年度の協議会で取り組めないか検討したい。
- 修正かけたものを町の最終案として委員に送らせていただき、確認していただいた上で、1/14の協議会に提案したい。